

独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所では、下記のテーマ、日程で古代官衙・集落研究会の第21回研究集会をおこないます。関係各位のご参加をお待ちしております。また、お近くの関係者の方々にもお知らせいただけましたら幸いです。

テーマ：「地方官衙政庁域の変遷と特質」

古代官衙では、コの字型や品字型など、複数の建物配置の類型が確認されており、古代官衙・集落研究会では門（2009年）・四面廂建物（2011年）・長舎（2013年）を対象に、その建築的特徴、役割、建物配置などを検討してきた。こうした検討を踏まえ、2016年度には、郡衙の中核部である郡庁域の空間構成を対象に検討し、廂の付加、礎石化、床、瓦葺など、時代の流れとともに、建物やその配置の変化があることが確認された。そして郡衙ごとに規模、遮蔽施設、廂の有無など、さまざまな形式をみせており、一定の共通性のなかにも、独自性が表出していることが際立ってきた。これらの政庁域の多様な空間構成を理解するには、空間と機能の関係が重要であることが浮かび上がってきたが、郡庁における儀礼は明らかではないため、国庁、あるいは宮都を対象を広げ、儀礼や儀礼のための空間を通して、政庁域の空間の意義づけを図る必要がある。

そこで今回の研究集会では、中央と関係の深い政庁域にも焦点を当て、そこから周辺郡衙の政庁域や宮都の政庁域と比較することで、中央と地方の儀礼、地域性、地方における技術の差異などについて検討したい。また時代的な変遷や地域性の検討により、地方官衙の定型化や国分寺の創建など、地方における施設の整備の様相、さらには地方の独自性といった側面を知る手がかりとなることが期待される。

日程 2017年12月8日（金）・9日（土）

12月8日（金）	
13:00～13:15	開会挨拶
13:15～14:00	国庁と郡庁の正殿にみる建築的比較 海野 聡（奈良文化財研究所）
14:00～15:10	多賀城政庁と周辺城柵・郡衙の政庁域の変遷と特質 廣谷和也（宮城県多賀城跡調査研究所）
15:10～15:25	〈休憩〉
15:25～16:35	常陸国庁と周辺郡衙の政庁域の変遷と特質 箕輪健一（石岡市役所）
16:35～17:45	出雲国庁と周辺郡衙の政庁域の変遷と特質 志賀崇（雲南市教育委員会）
12月9日（土）	
9:30～10:40	大宰府管内における政庁域の変遷と特質 杉原敏之（福岡県教育庁）
10:40～11:40	文献からみた国・郡・寺院の「庁」における政務とクラ 古尾谷知浩（名古屋大学大学院）
11:40～12:10	国庁・郡庁建築と前期難波宮 李陽浩（大阪歴史博物館）
12:10～13:10	〈昼食・休憩〉
13:10～15:30	討 論 司会：李陽浩（大阪歴史博物館）
15:30～	閉会挨拶

※報告題目は仮題ですので、変更する場合があります。

場所 奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂（地図参照）

情報交換会 日時：12月8日（金）18：00～20：00 参加費：4,000円程度

- ※ 情報交換会の参加は任意です。
- ※ 研究会会場での情報交換会を予定しております。

参加申込 地方公共団体職員・大学教員等の研究者を対象とします。

- ・ 参加希望者は、郵便番号・住所・氏名・所属・電話・FAX番号・Eメールアドレス、9日の昼食弁当（1,000円）の注文の有無、情報交換会参加の有無を明記のうえ、事務局にEメールまたは郵送・FAXにてお申し込み下さい。**11月20日（月）**までにお申し込みいただきますようお願いいたします。
- ・ なお、参加申込書にご記入いただきました内容につきましては、受付・名札作成等研究集会の事務作業以外には使用いたしません。
- ・ 宿泊の手配は各自でお願いします。

申込・問い合わせ先 古代官衙・集落研究会事務局

馬場基・林正憲・小田裕樹・海野聡・大澤正吾・清野陽一
独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
〒630-8577 奈良市佐紀町 247-1
FAX：0742-30-6830
Eメール：kodai-kanga@nabunken.go.jp

（研究集会会場）

奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂

